

令和 5 年度 JS 国際戦略室のご紹介

国際戦略室

令和 5 年目の国際戦略室は、若林室長、今島室長代理、松田、内田、安部という専任のメンバーに加え、7 名の併任を迎えることになりました。

令和 5 年度最初のメルマガでは、この春新たなスタートを切ることになった 9 名よりご挨拶いたします。(以下、アルファベット順)

- ◎ この度、国際戦略室に所属することになりました藤田明則と申します(東日本設計センター機械設計課併任)。昨年度から国際業務への関心があり、希望叶って配属となりました。大学院修士時代にエチオピアで実現可能な排水処理法の検討を行う研究を行ってから、途上国における安価かつ簡素な処理設備の導入に興味を持ちました。制度も文化も違う環境で処理場を建設するため先輩方が積み上げてきた歴史に学びつつ、少しでも JS の国際業務を前進させられるよう、尽力していきます。どうぞよろしく願いいたします。
- ◎ 2013 年に JS に採用されました金子由美です。職種は技術職として採用され、2018 年度より水質職です。これまで東海総合事務所施工管理課(2013 年～2014 年度)、西日本設計センター計画支援課(2015 年～2016 年度)、計画課(2017 年度)、国際戦略室(2018 年～2022 年度のうち延べ 3 年程度)で勤務しました。今年度、ソリューション企画課に異動になり、国際戦略室は併任となりましたが、引き続きよろしく願い致します。昨年度国際戦略室では、AWaP 参加国のカンボジア・ベトナムの案件形成業務や海外向け技術確認や ISO/TC275 事務局業務、JICA 集団研修等を担当しました。案件形成業務や ISO/TC275 事務局業務では海外の方ともメール等でやり取りする機会がありました。その中で先方の都合で業務が予定どおりに進まないこともありました。事前の段取りや丁寧なコミュニケーションが必要なのは国内業務でも同じであると感じています。今年度はこれまでの反省や知見を活かして、今年度の担当業務に取り組んでいきたいです。
- ◎ JS 入社 2 年目の小林優花です。昨年度までは、計画課で新卒採用業務をしていました。今年度より東日本設計センター土木設計課の業務を行いながら国際戦略室の業務にも携わらせていただきます。国内の設計業務を学びつつ、JS の海外業務にも貢献できるように頑張ります。若手の視点から事業団内外に JS の国際業務を知っていただけるような提案、取り組みができればと思います。私自身、学生の時と比較して、英語力が低下してきていると感じておりますので、今年度は自主的に英語の勉強もできたらと思っています。お手数おかけするかと存じますが、何卒よろしく願いいたします。

- ◎ 2019年7月から2023年3月までJICA専門家としてカンボジアに赴任していました小松です。日本へ戻ってきて東日本設計センター土木設計課配属（国際戦略室併任）となりましたが、引き続きカンボジアと日本の下水道の関係を取り持っていければと思いますので、ご興味ありましたらぜひお声がけください。（仕事だけでなく、ご旅行のご相談も！）

- ◎ みなさんこんにちは。熊越瑛と申します。今年度から技術開発室からの併任として、国際戦略室の担当になりました。これまでに国際業務は何度か経験しており、JICA 集団研修の講師や、コロナ禍以前にはカンボジア国における調査業務等を担当していました。現在所属している技術開発室では、下水汚泥の有効利用に関する調査研究・技術開発等を行っています。海外では公衆衛生問題や水質汚濁問題等に直面している国が多いと思いますが、近い将来には下水汚泥の有効利用も注目されることになるのではないかと考えています。技術開発を通じて得た経験や知識を、国際業務に活かしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

- ◎ 皆様こんにちは。国際戦略室の松田と申します。私は平成 25 年度に JS に採用され、計画→設計→施工管理→本社業務と経験し、3年間の併任を経て、念願かなって今年度から国際戦略室配属になりました。国際業務ではこれまでメインでフィリピンを担当しております。フィリピンの下水道事業は事業の権限が市町村に移管されており、日本国内で JS が業務を行っているのに似た形でフィリピンの市町村へ技術的支援を行っております。フィリピンではドゥテルテ前政権が環境・衛生改善に熱心だったこともあり、ようやく下水道の必要性を国民が理解し始めたところで、今後下水道事業が加速していくことが予想されます。この好機を日本として逃さないよう JS として業界を牽引していかなければならないと考えております。また、国内同様に計画～維持管理まで支援を行い、フィリピンの下水道事業の発展に寄与していきたいと考えております。

- ◎ 併任という形で国際戦略室の所属となりました植松と申します。1年目は受託推進に関わる業務に、2年目から現在（3年目）はストマネ計画策定に関わる業務に携わっており、国際関係の業務は初めてとなります。学生時代に所属していた研究室に留学生はいましたが、ほぼジェスチャーでコミュニケーションを取っていたので英語力は…。併任ということでどの程度業務に関わることができるかは分かりませんが、各国の文化を理解しながら業務を進めていくことができたらと思っています。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

- ◎ 今年度より国際戦略室長を拝命しました若林淳司と申します。国際戦略室には昨年度よりお世話になっており、現在2年目です。国際関係の業務として、案件形成調査業務

◇ 国際戦略室からのお知らせ ◇

や海外技術者への研修講師のほか、インドおよびベトナムに JICA 専門家として赴任していた経験があります。

趣味はジョギングで、海外出張にもシューズを持っていきます。昨年度は 4 か国で走ることが出来ました。犬に追いかけるなど若干危険な時もありますが、街の空気を感ずることが出来る貴重な機会だと思っています。今年度はどこで走るようになるのか今からワクワクしています。

- ◎ 東日本設計センター調査役 兼 国際戦略室室長代理の山根です。計画設計課 2 年、本社（計画課 2 回、事業調整課 1 回）7 年、国交省出向 2 年、PMR(関北 2 回)4 年半、土木設計 2 年、施工管理 1 年半、の 20 年生です。職種は一応土木職ですが、土木職特有の業務は 3 年少々しか経験しておらず、職種 PMR の方が違和感がありません。JS 入社後は、国交省出向中(H22)に 1 回(インドネシアに 1 週間ほど)、関北 PM 室時代(H26)に 1 回(タイに 1 週間ほど)に業務で海外出張経験はありますが、あとは新婚旅行で海外に 1 度行っただけです。JICA 研修講師については、JS 入社以来ほぼ毎年、講師・補助者を含め多分通算 20 コマくらい喋っています。本務地との兼ね合いもありますが、国際業務についても、精一杯務めて参りますので、よろしくお願ひします

それでは皆様、今年度も国際戦略室をどうぞよろしくお願ひいたします。